第18号

令和3年 8月号

発 行: 豊橋市防災危機管理課

防災

防災のすすめ

電 話:51-3126

防災準備のずすめ

福沢諭吉は「学問のすすめ」にて「天は人の上に人を造らず 人の下に人を造らず」と言っています。万人はみな生まれながらにして上下の差別ないと解釈できると考えます。

防災の観点からこれを引用すると「天災は人の上に人を造らず 人 の下に人を造らず」と言えるのではないでしょうか?万人に差別なく 災害は訪れるかもしれませんという意味で考えてください。

福沢諭吉はその後にも言っています。世の中に差別はないが、学んだ者は良き仕事につき、良き生活を送っている。とも読み取れますが

ただ勉強をすれば良いのではなく、実用性のある生活に役立つ学びをしてくださいと要約できるようですね。

では、これも防災の観点に置き換えて引用させていただくと、「**災害に備えて準備する** ことは良い事ですが、ただ準備するだけではなく、**災害時に役立つ準備をもっとイメージ** しましょう。」と考えるべきでしょうか。

さらに諭吉は、人はそれぞれ環境が違う生活を送っているが、どんな人も勉強することは可能であり、その意欲があるか?ないか?だけの違いであるという事を伝えたいと聞いたことがあります。お金をかけるか?かけないかの問題ではなく、その気になれば誰でも

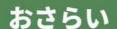
可能だという事です。

これも防災の観点から考えると、どんな場面でも防災の意識を持っていれば対応できる人

になれるし、お金をかける か、かけないかの問題では

なく危険(ハザード)を意識した行動をするだけで災害による被害を少なくできる、減災の効果は期待できるのではないかと思います。

福沢諭吉先生から学ぶ、防災減災のお話でした。



防災 準備した 準備し

成功は、学んだか学ばなかったかの差

防災

■ 学問は生活に役立つものから手をつけよう

防災

■ どんな境遇にあっても、勉強はできる





避難所に行かなくて済む準備

公共の避難所は市民の皆さんにとって絶対に必要な施設です。

皆さんご存じのとおり、災害時に身を寄せる安全な場所として、また災害 後に一時的にではありますが雨、風を凌げる仮の住まいとして利用して いただくための施設です。

しかしながら、最近の避難所のあり方は、「可能ならば行かないで済む」避難所の考え方が広く 言われるようになってきました。感染症の予防策としては**密にならない避難所の定員**はこれまで の2分の1以下が理想であることから、必要な人のみが利用すべきとの考え方によるものです。

共の避難所は「最後の砦」として

今までの避難所は右図⇨のように体育館などで、人が密 になっていました。しかし2020年の熊本豪雨の際の避 難所では隣の人との距離を保ち、壁を設置してあることで 感染症対策を施されることにより、定員数は半数以下とい う事になりました。もちろん豊橋市でも同様の問題点は発 生します。避難所の利用は個人の判断によるものとなりま すが、極力利用しない判断も求められる時代であると いう事をご承知おきください。

「避難は早めの判断」「日ごろから避難する場所を複数確 保」「最後の砦は避難所利用」など様々な視点があります。 避難所はもちろん誰でも利用可能ですが、メリットとデメ リットを検討の上、行かない選択肢も考えてみましょう。





令和3年度 市主催の大規模訓練

以防訓練は縮小/総合防災訓練は中止

となりました

皆様のご協力

豊橋市では例年、5月または6月の出水期には「水防訓練」、9月1日 の防災の日に合わせ、前後の土曜または日曜にて「総合防災訓練」を行っ ております。消防、警察、自衛隊など多くの関係機関との連携や、市内の 校区自治会、町自治会の皆さんや消防団の皆さん、各種団体の皆さんや学 よろしくお願いします 生ボランティアなど多くの市民の皆さんにもご参加いただいています。

今年度はワクチン接種を早期に進める事が最優先であるこ とと、オリンピック・パラリンピックの開催期間と重なるた め、関係各位との調整の結果、水防訓練は6月23日(水)に 規模を縮小して実施されました。また、8月28日(土)に予 定していました総合防災訓練は中止とさせていただきます。



新しい活動を紹介します 情報募集

新しい取組や、 おもしろい取組

防災会ニュースで紹介させてください。

豊橋市役所 防災危機管理課 TEL 51-3126

豊橋市防災キャラクター

「*ボウサイマンZ*」

応援よろしくお願いします!

